

地方整備局等で職員が70人の増員へ 国土交通省全体でも238人の増員

財務省のホームページで各府省の予算のポイントにある『国土交通省・公共事業関係予算のポイント』で確認すると、下図のように地方整備局等で78人の純増となりました。(地方整備局 70人、北海道開発局 8人)

『増員要求実現』

財務省のホームページ

令和8年度国土交通省・公共事業関係予算のポイント

⑥ 地方整備局等の執行体制の強化

23,951人 ⇒ 24,029人 (+78人)

- 豪雨や地震等の災害発生時におけるTEC-FORCEの被災地への迅速な派遣、新技術を活用した応急復旧や技術支援、地方公共団体・民間・学識者など関係者と連携した災害対応を円滑に実施するため、地方整備局等の人員を7年連続で増強し体制強化を加速。

国土交通省の定員の決定状況

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
新規増員	783	727	694	1,020	1,047	1,036	1,215	1,287	1,545	1,592	1,678	1,616	1,669	1,000	867
定員合理化等	1,242	1,330	1,106	1,259	1,289	1,230	1,290	1,255	1,358	1,390	1,382	1,352	1,414	741	629
差引(増減)	-459	-603	-412	-239	-242	-194	-75	32	187	202	296	264	255	259	238

※ R8年度の新規増員は、増員・減員の差引+時限増員 の合計

昨年12月26日で26度予算が閣議決定され、国土交通省は「令和8年度国土交通省組織・定員決定概要」をホームページで公表しました。国土交通省全体で867人の増員で、定員合理化等で629人と差引238人の増員となりました。ユニオンでは、毎年、国土交通労組、全開発労組などと国会議員などに増員の要請も行っています。

国土交通省管理職ユニオン
中央本部(2026.1)